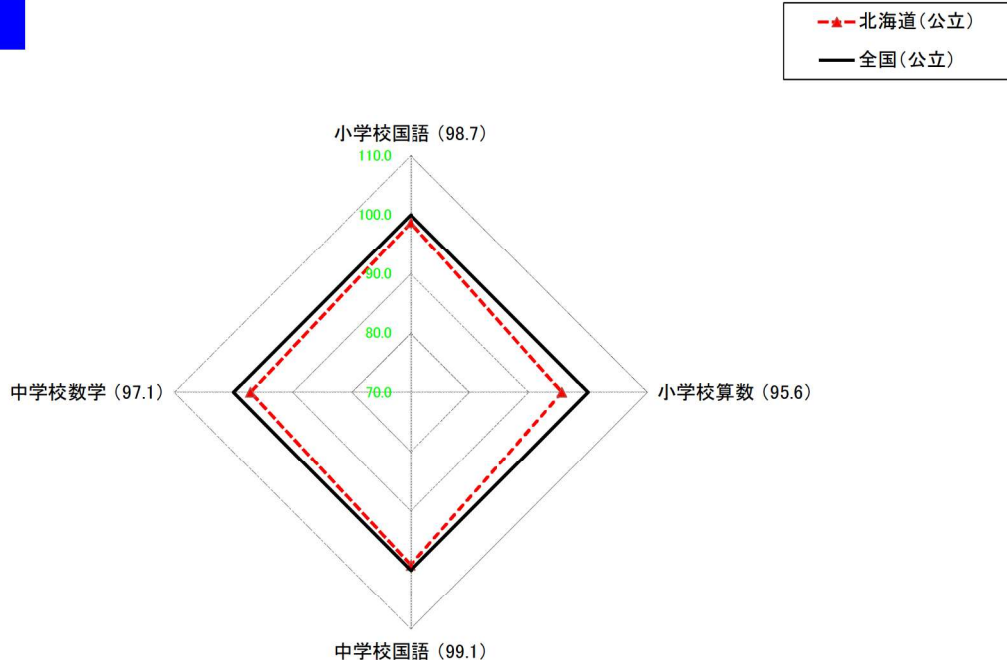


2 調査結果のレーダーチャート図

教科調査及び質問調査における本道の結果について、全国を100としたときの本道の状況をレーダーチャートにより示しています。
※ 児童生徒質問調査(26)及び学校質問調査(19)は、他の質問と回答方法が異なるため、掲載していない。

(1) 教科調査

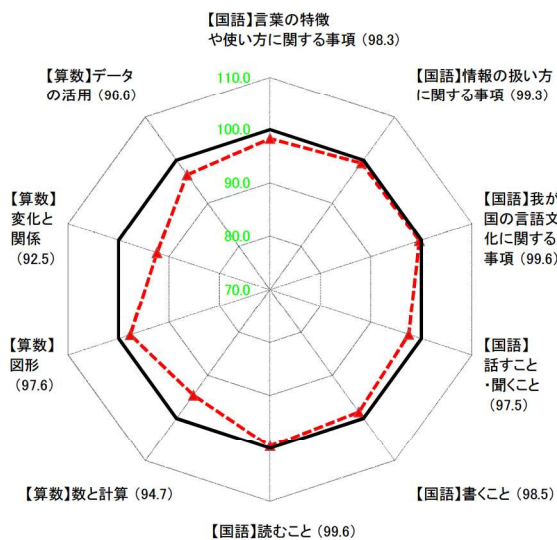
ア 教科



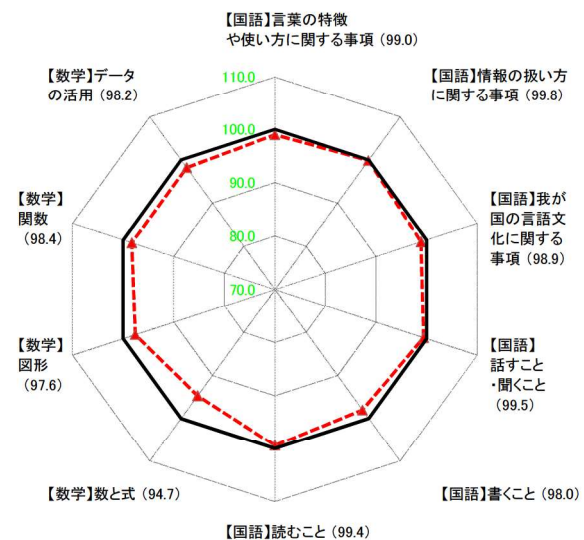
◆ 小・中学校ともに、全ての教科で全国を下回り、中学校国語が全国との差が最も小さい。

イ 学習指導要領の内容・領域

小学校



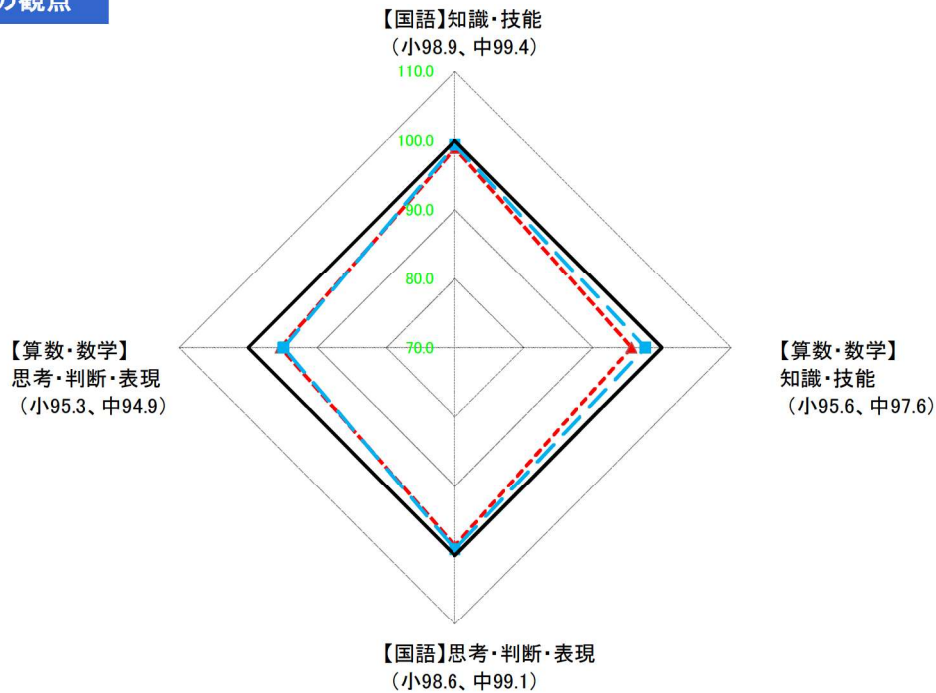
中学校



- ◆ 小学校では、国語の全ての学習指導要領の内容で全国を下回り、「読むことの領域」及び「我が国の言語文化に関する事項」が全国との差が最も小さい。
- ◆ 小学校では、算数の全ての学習指導要領の領域で全国を下回り、「図形の領域」が全国との差が最も小さい。
- ◆ 中学校では、国語の全ての学習指導要領の内容で全国を下回り、「情報の扱い方に関する事項」が全国との差が最も小さい。
- ◆ 中学校では、数学の全ての学習指導要領の領域で全国を下回り、「関数」が全国との差が最も小さい。

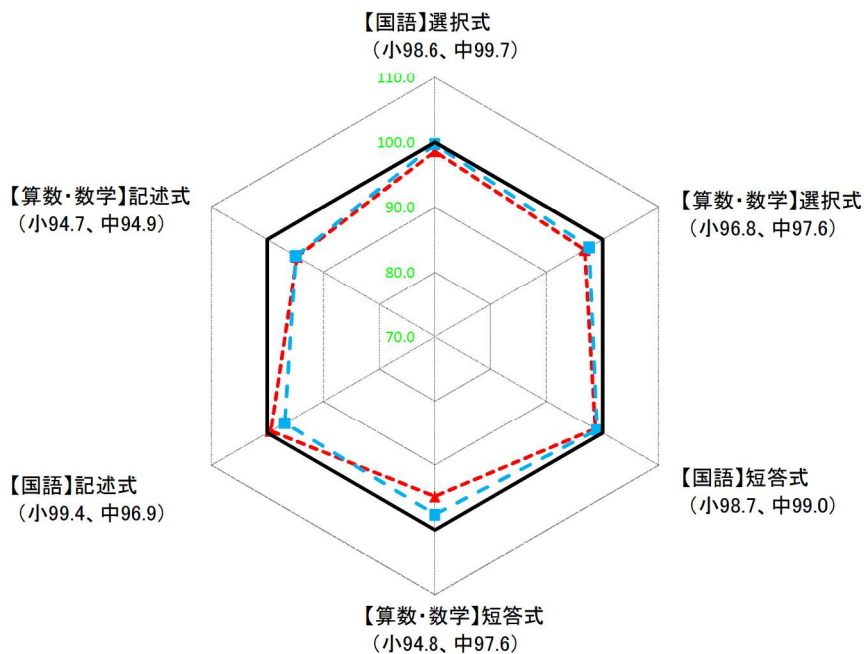
※ 国語は学習指導要領の領域及び事項、算数・数学は学習指導要領の領域。
※ 小学校算数「測定」については、対象設問がないため、表示していない。
※ 数値は、「それぞれの平均正答率÷全国（公立）の平均正答率×100」で算出。

ウ 評価の観点



- ◆ 小・中学校ともに、全ての評価の観点で全国を下回り、中学校国語の「知識・技能」が全国との差が最も小さい。

エ 問題形式

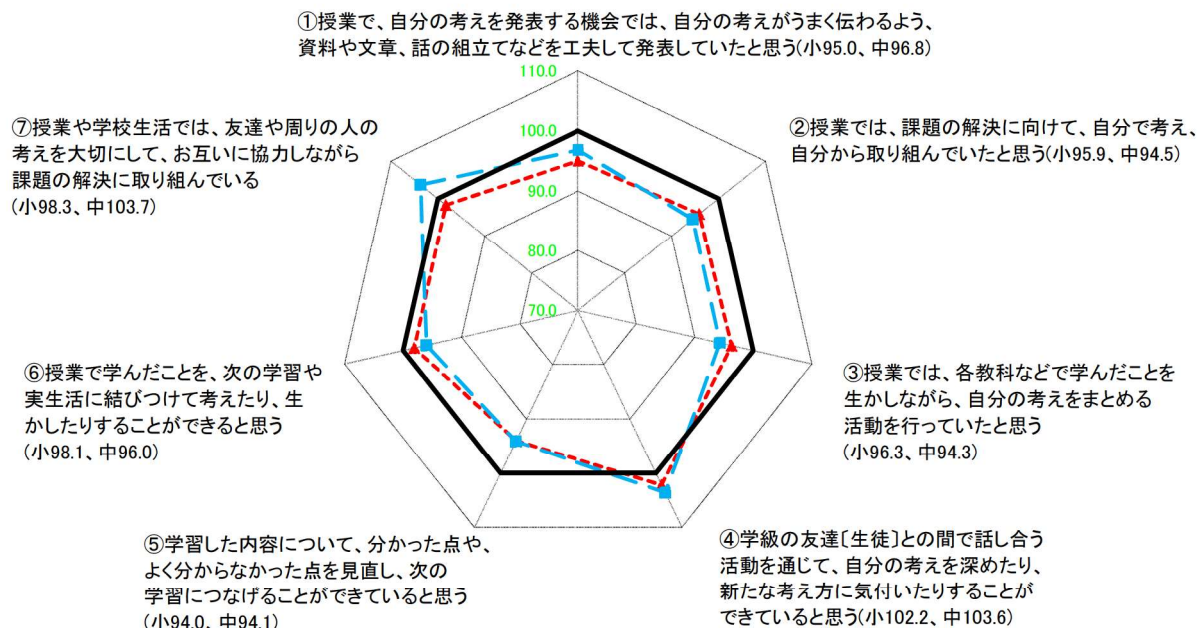
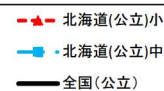


- ◆ 小・中学校ともに、全ての問題形式で全国を下回り、中学校国語の「選択式」が全国との差が最も小さい。

※ 小学校及び中学校の全ての教科「主体的に学習に取り組む態度」については、対象設問がないため、表示していない。
 ※ 数値は、「それぞれの平均正答率÷全国（公立）の平均正答率×100」で算出。

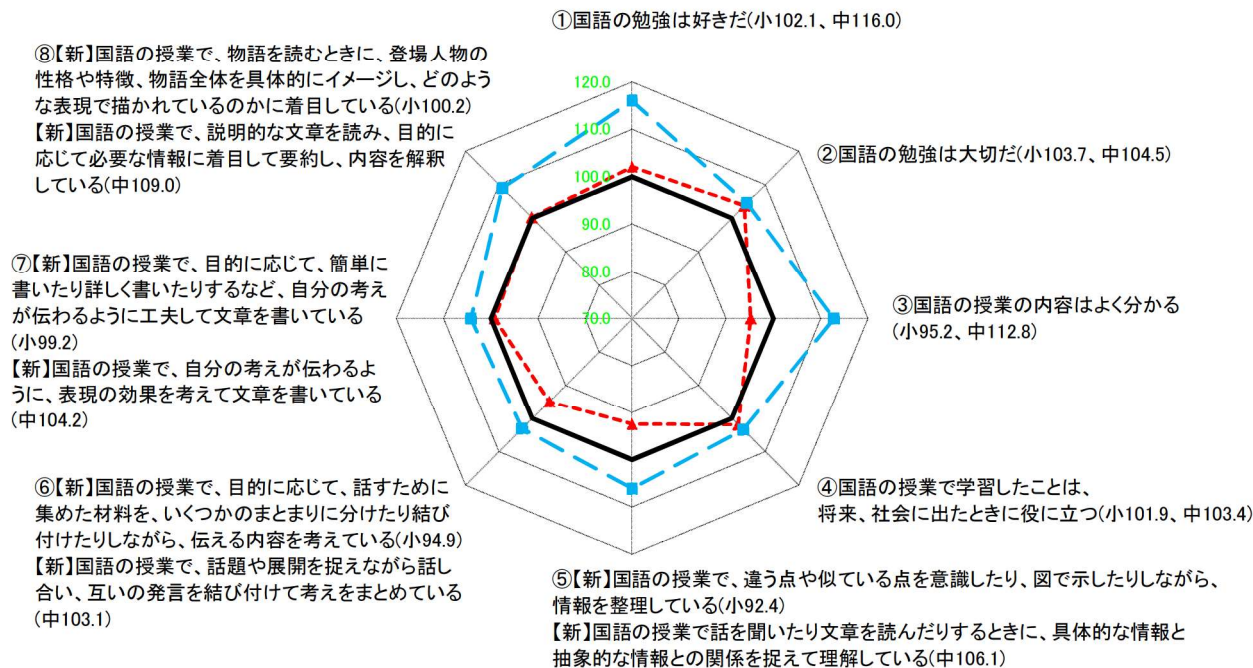
(2) 児童生徒質問調査

ア 授業改善に関する取組



- ◆ 小・中学校ともに、④の質問項目で全国を上回っている。
- ◆ 中学校では、⑦の質問項目で全国を上回っている。

イ 国語の学習



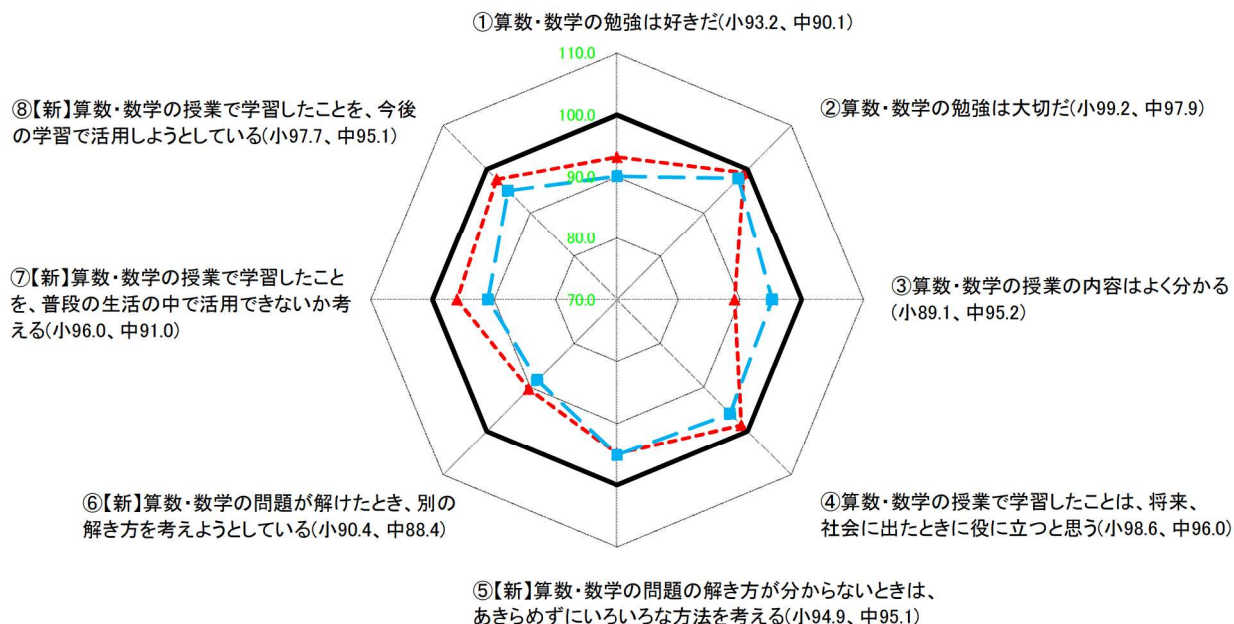
- ◆ 小学校では、①、②、④、⑧の質問項目で全国を上回っている。
- ◆ 中学校では、全ての国語の学習の質問項目で全国を上回っている。

※ 【新】と記載しているものは、今年度の新規項目。

※ 数値は、「それぞれの児童生徒の割合÷全国(公立)の児童生徒の割合×100」で算出。

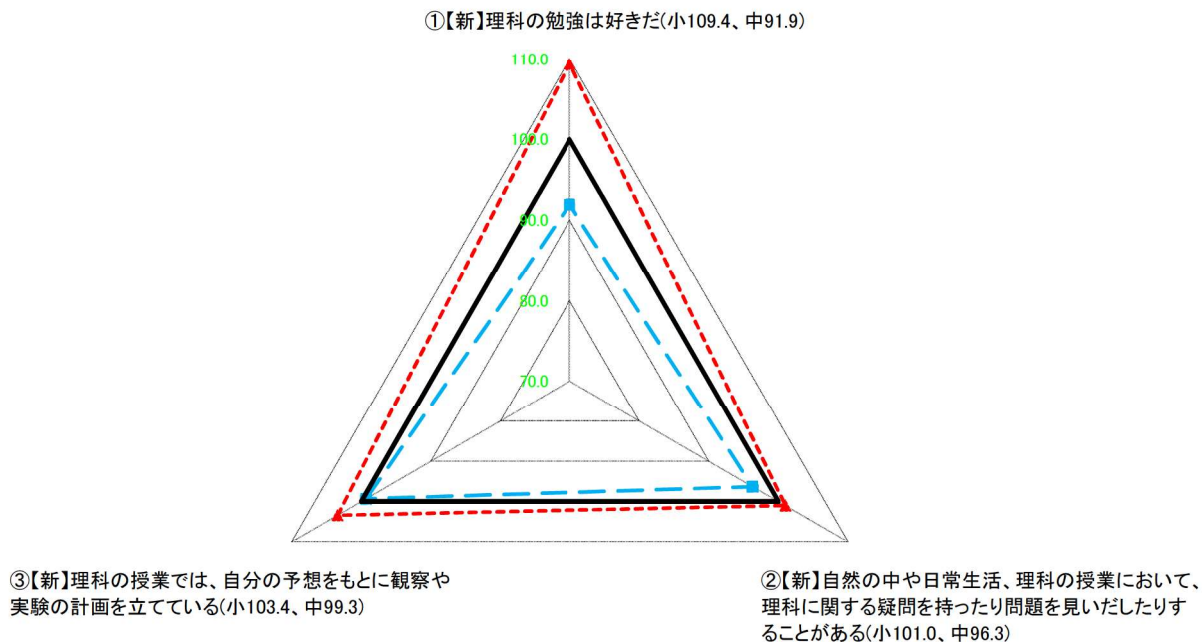
ウ 算数・数学の学習

-▲- 北海道(公立)小
 -■- 北海道(公立)中
 — 全国(公立)



◆ 小・中学校ともに、全ての算数の学習の質問項目で全国を下回り、②の質問項目で全国との差が最も小さい。

エ 理科の学習



◆ 小学校では、全ての理科の学習の質問項目で全国を上回っている。

◆ 中学校では、全ての理科の学習の質問項目で全国を下回り、③の質問項目で全国との差が最も小さい。

※ 【新】と記載しているものは、今年度の新規項目。

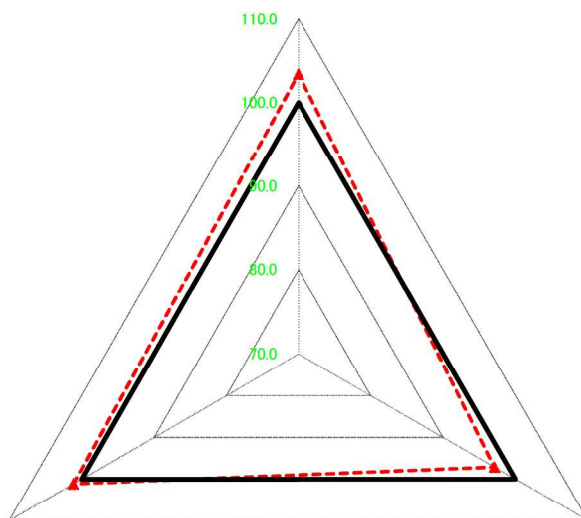
※ 数値は、「それぞれの児童生徒の割合÷全国(公立)の児童生徒の割合×100」で算出。

オ 英語の学習

小学校



①【新】英語の勉強は好きだ(小103.4)



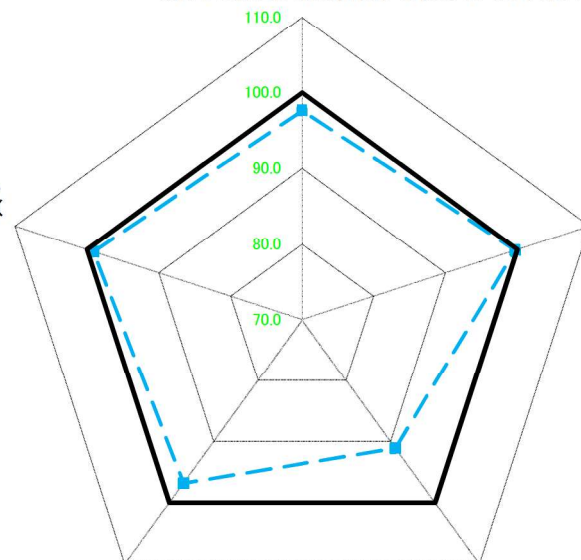
③【新】英語の授業の内容はよく分かる(小101.1)

②【新】英語の勉強は大切だ(小97.1)

◆ 小学校では、①、③の質問項目で全国を上回っている。

中学校

①1、2年生のときに受けた授業では、英語を聞いて(一文一文ではなく全体の)概要や要点をとらえる活動が行われていたと思う(中97.6)



⑤1、2年生のときに受けた授業では、自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動が行われていたと思う(中99.1)

②1、2年生のときに受けた授業では、英語を読んで(一文一文ではなく全体の)概要や要点をとらえる活動が行われていたと思う(中99.7)

④1、2年生のときに受けた授業では、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていたと思う(中96.8)

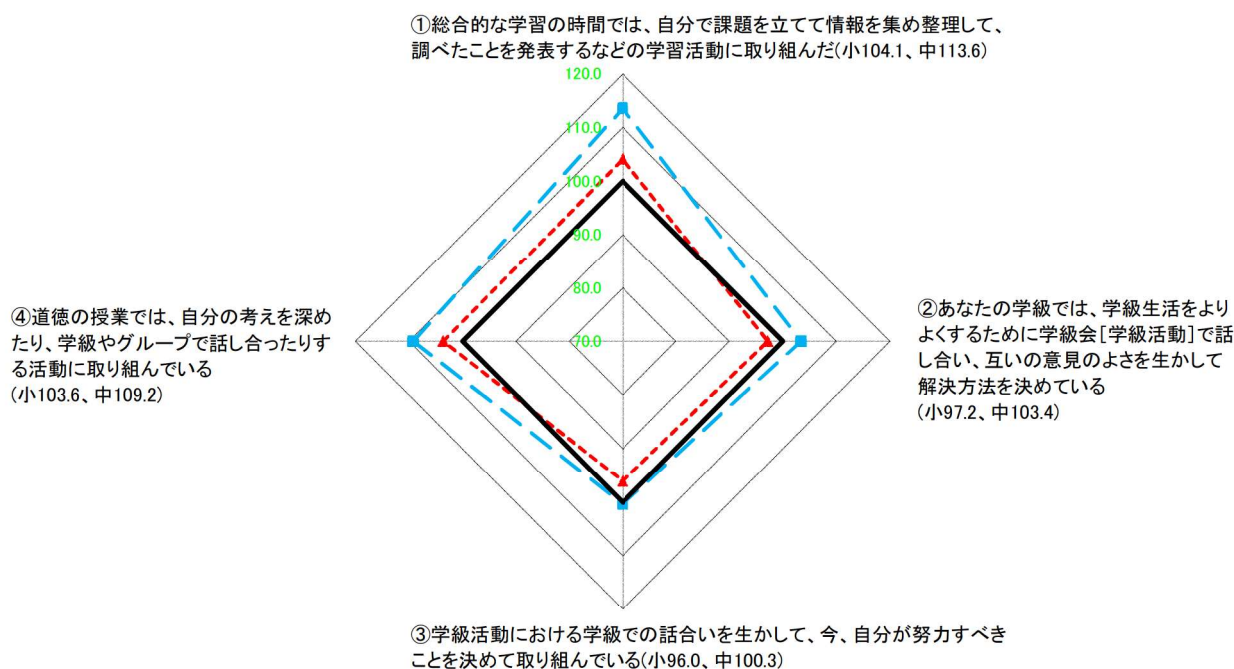
③1、2年生のときに受けた授業では、原稿などの準備をすることなく、(即興で)自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていたと思う(中91.1)

◆ 中学校では、全ての英語の学習の質問項目で全国を下回り、②の質問項目で全国との差が最も小さい。

※ 【新】と記載しているものは、今年度の新規項目。

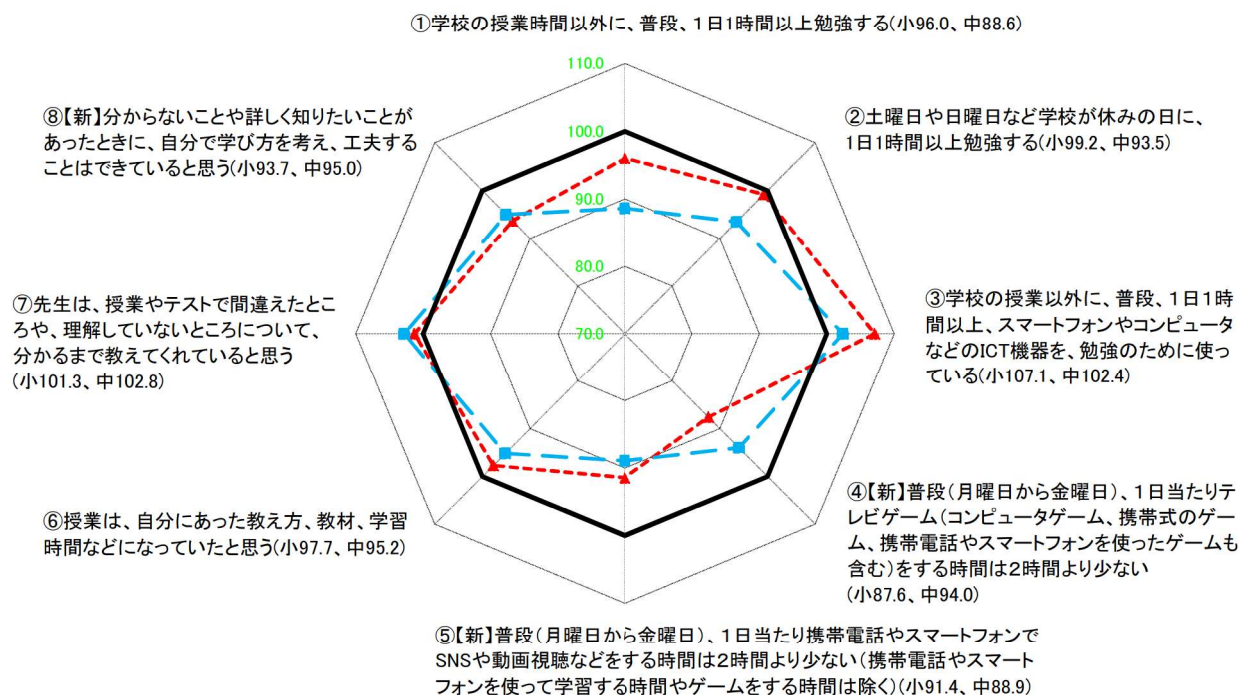
※ 数値は、「それぞれの児童生徒の割合÷全国（公立）の児童生徒の割合×100」で算出。

カ 総合的な学習の時間、学級活動、特別の教科道徳



- ◆ 小学校では、①、④の質問項目で全国を上回っている。
- ◆ 中学校では、全ての総合的な学習の時間、学級活動、特別の教科道徳の質問項目で全国を上回っている。

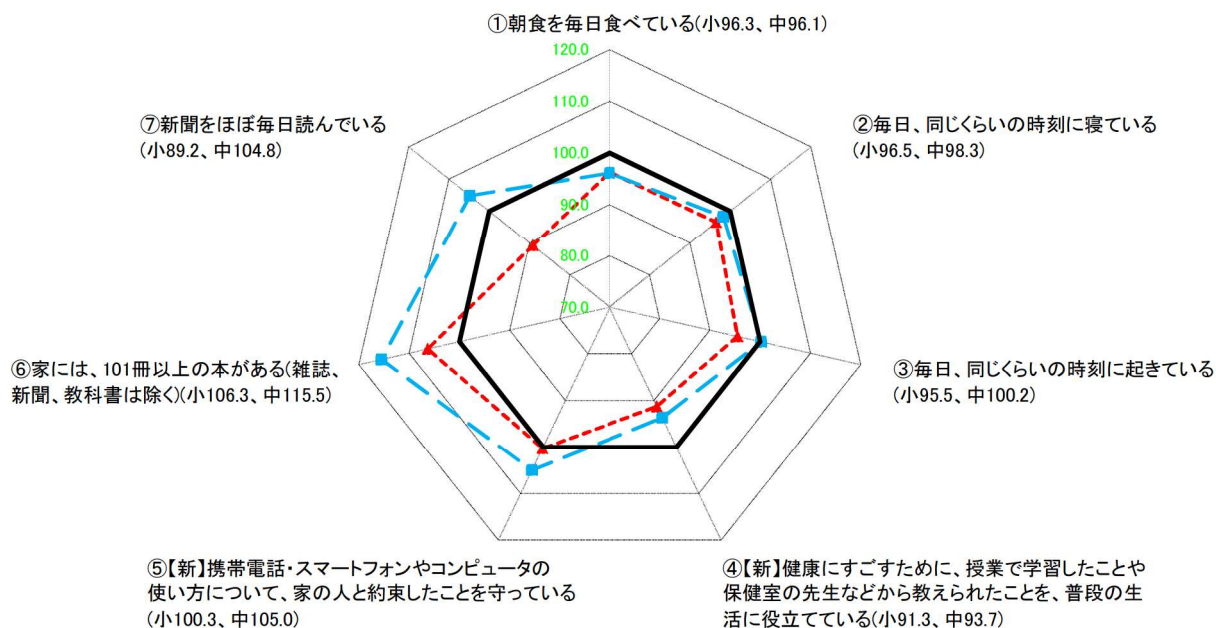
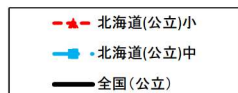
キ 学習習慣、学習環境、生活習慣等①



- ◆ 小・中学校ともに、③、⑦の質問項目で全国を上回っている。

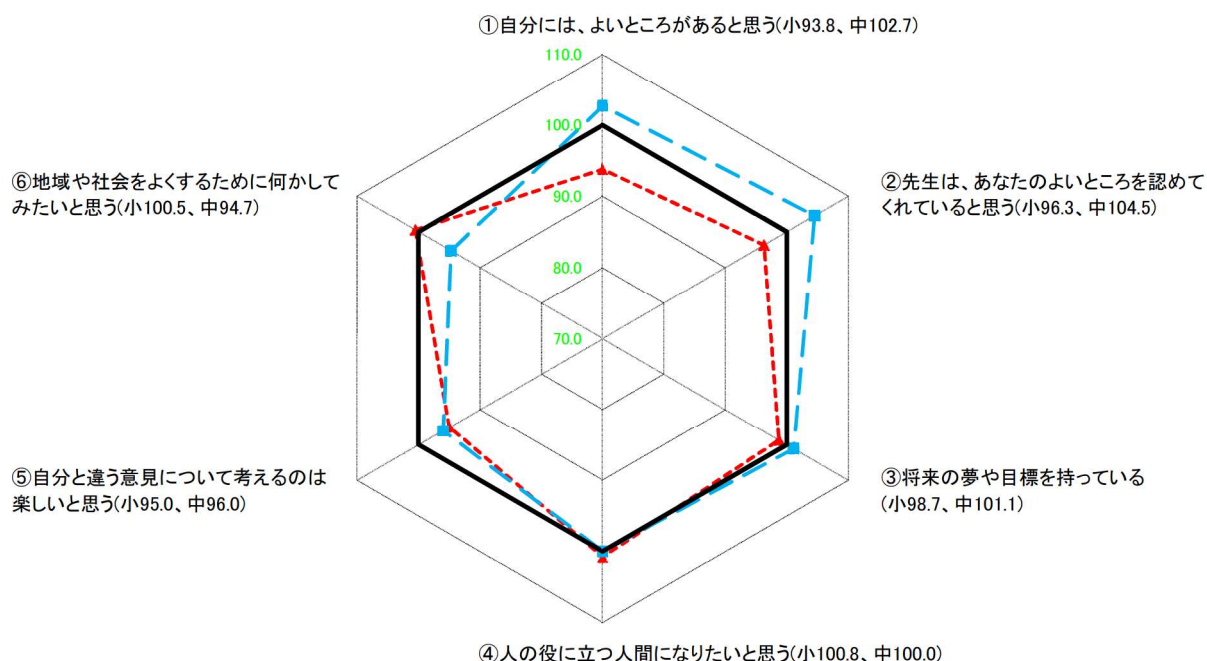
※ 【新】と記載しているものは、今年度の新規項目。
 ※ 数値は、「それぞれの児童生徒の割合÷全国(公立)の児童生徒の割合×100」で算出。

ク 学習習慣、学習環境、生活習慣等②



- ◆ 小・中学校ともに、⑤、⑥の質問項目で全国を上回っている。
- ◆ 中学校では、③、⑦の質問項目で全国を上回っている。

ケ 規範意識、自己有用感、幸福感等①



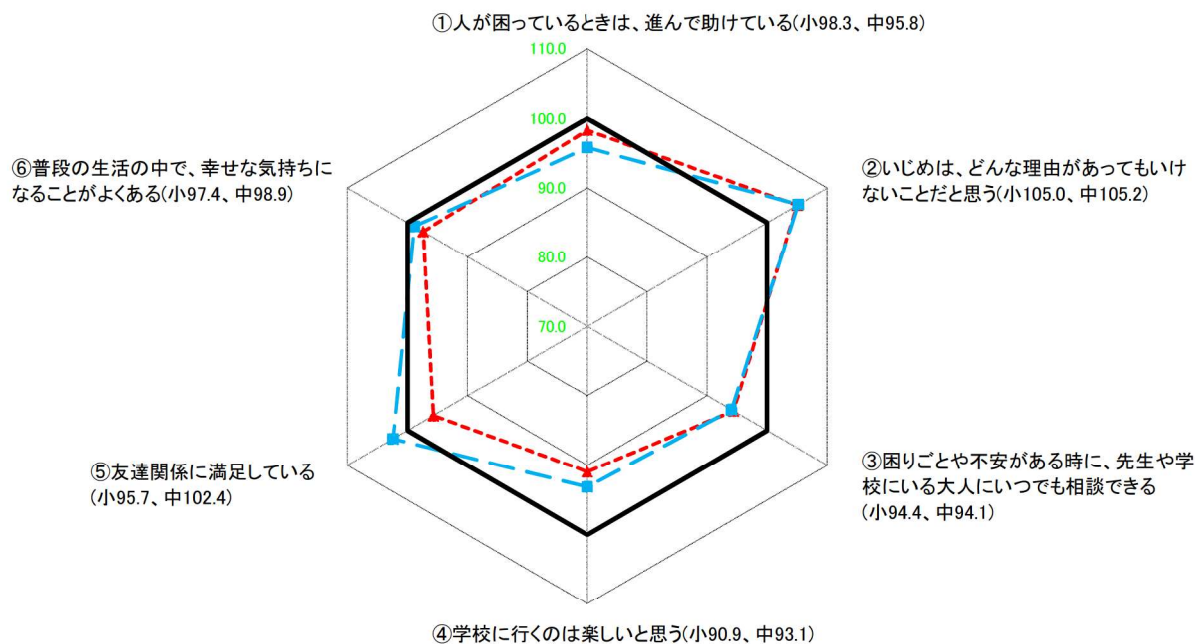
- ◆ 小・中学校ともに、④の質問項目で全国を上回っている。
- ◆ 小学校では、⑥の質問項目で全国を上回っている。
- ◆ 中学校では、①～③の項目で全国を上回っている。

※ 【新】と記載しているものは、今年度の新規項目。

※ 数値は、「それぞれの児童生徒の割合÷全国(公立)の児童生徒の割合×100」で算出。

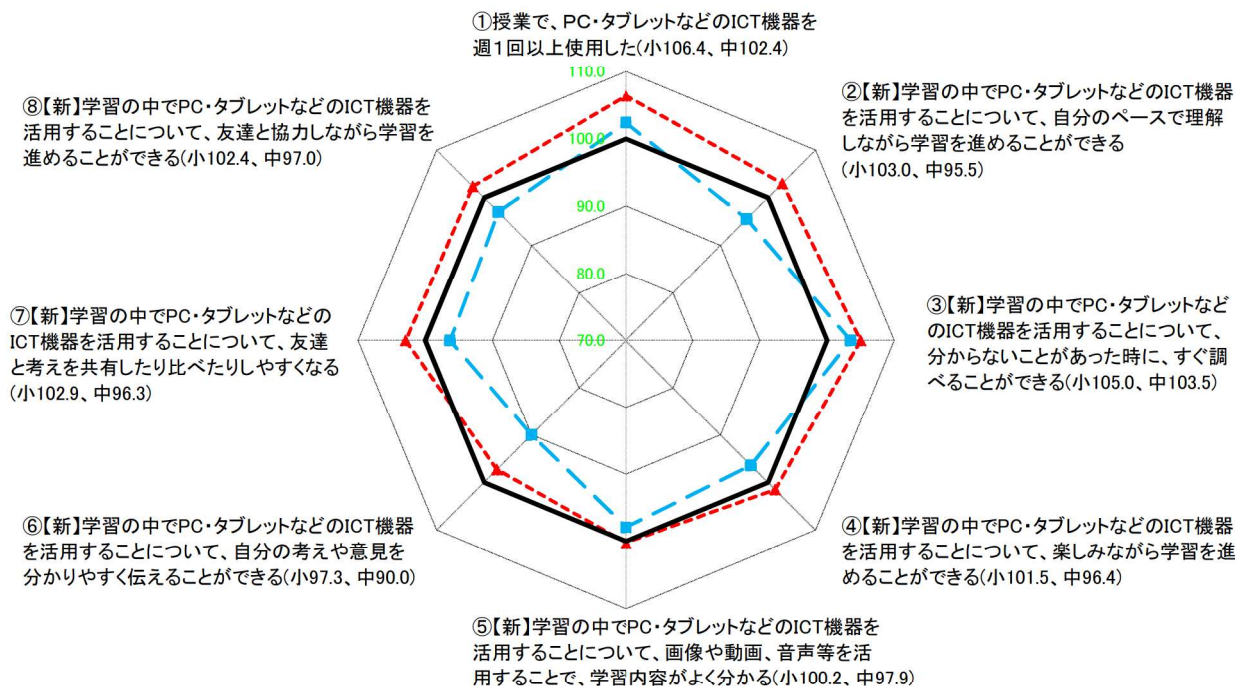
コ 規範意識、自己有用感、幸福感等②

--▲-- 北海道(公立)小
--■-- 北海道(公立)中
— 全国(公立)



- ◆ 小・中学校ともに、②の質問項目で全国を上回っている。
- ◆ 中学校では、⑤の質問項目で全国を上回っている。

サ ICTを活用した学習状況



- ◆ 小・中学校ともに、①、③の質問項目で全国を上回っている。
- ◆ 小学校では、②、④、⑤、⑦、⑧の質問項目で全国を上回っている。

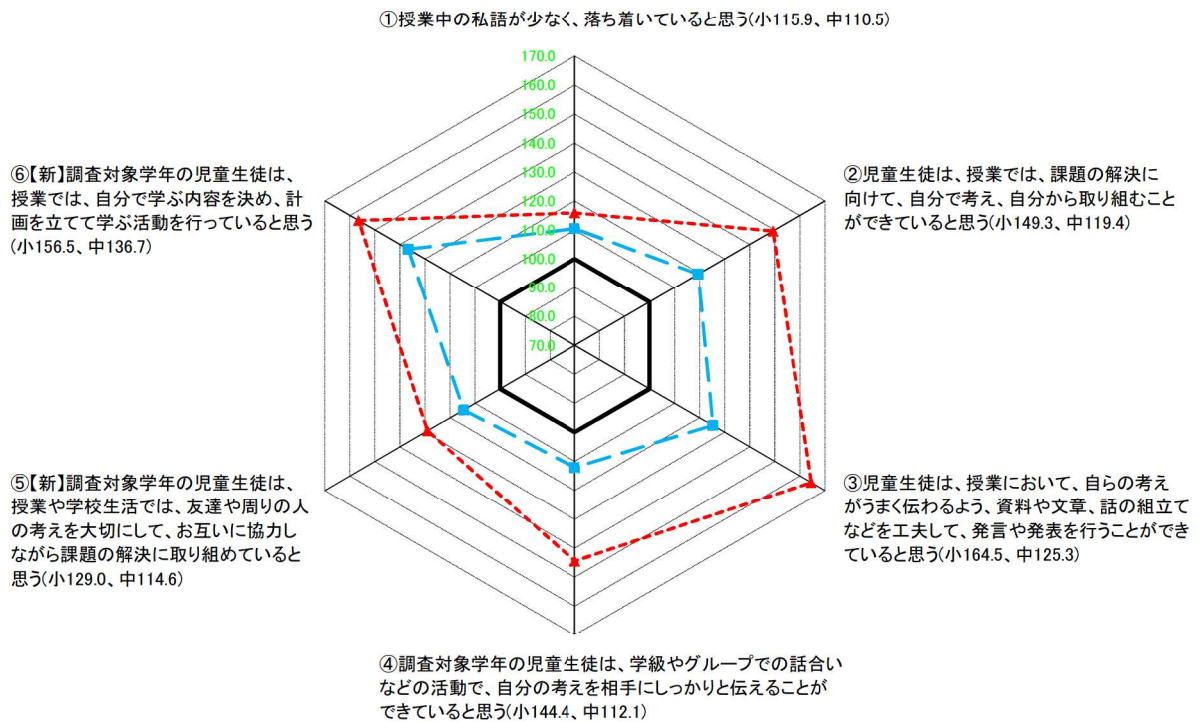
※ 【新】と記載しているものは、今年度の新規項目。

※ 数値は、「それぞれの児童生徒の割合÷全国(公立)の児童生徒の割合×100」で算出。

(3) 学校質問調査

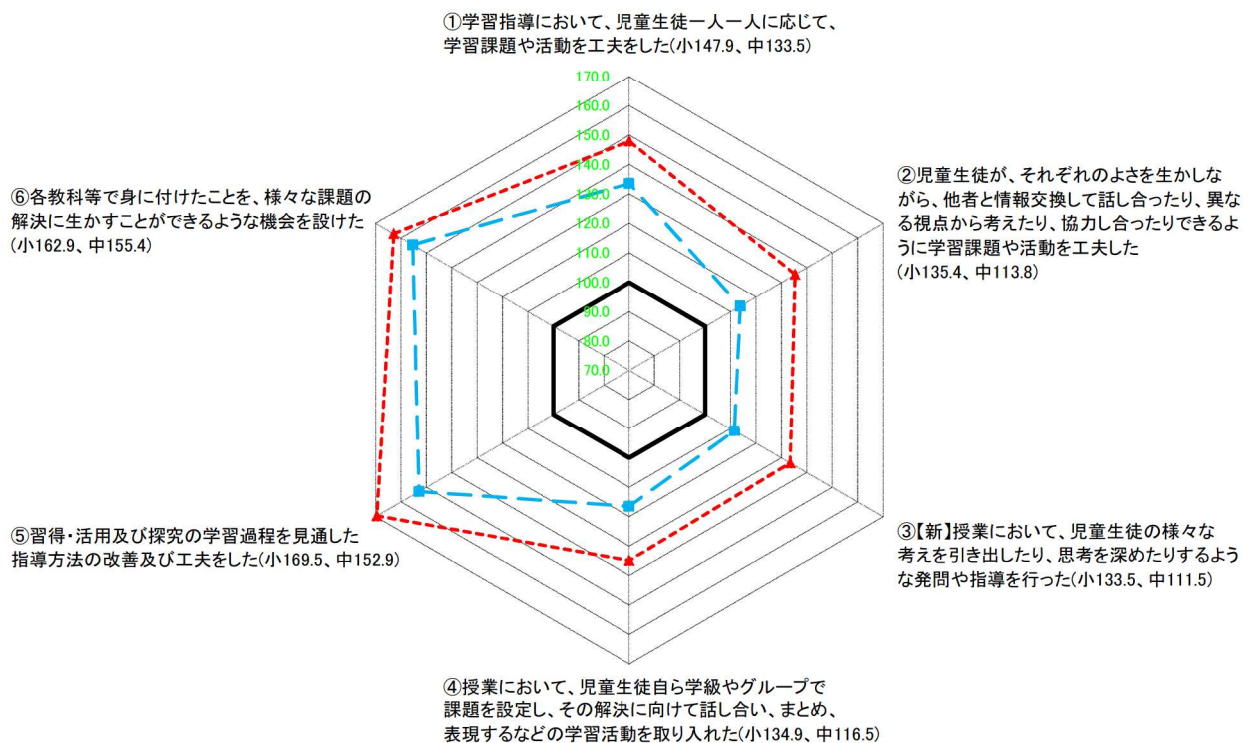
ア 授業改善に関する取組①

- 北海道(公立)小
 - 北海道(公立)中
 - 全国(公立)



◆ 小・中学校ともに、全ての授業改善に関する取組①の質問項目で全国を上回っている。

イ 授業改善に関する取組②



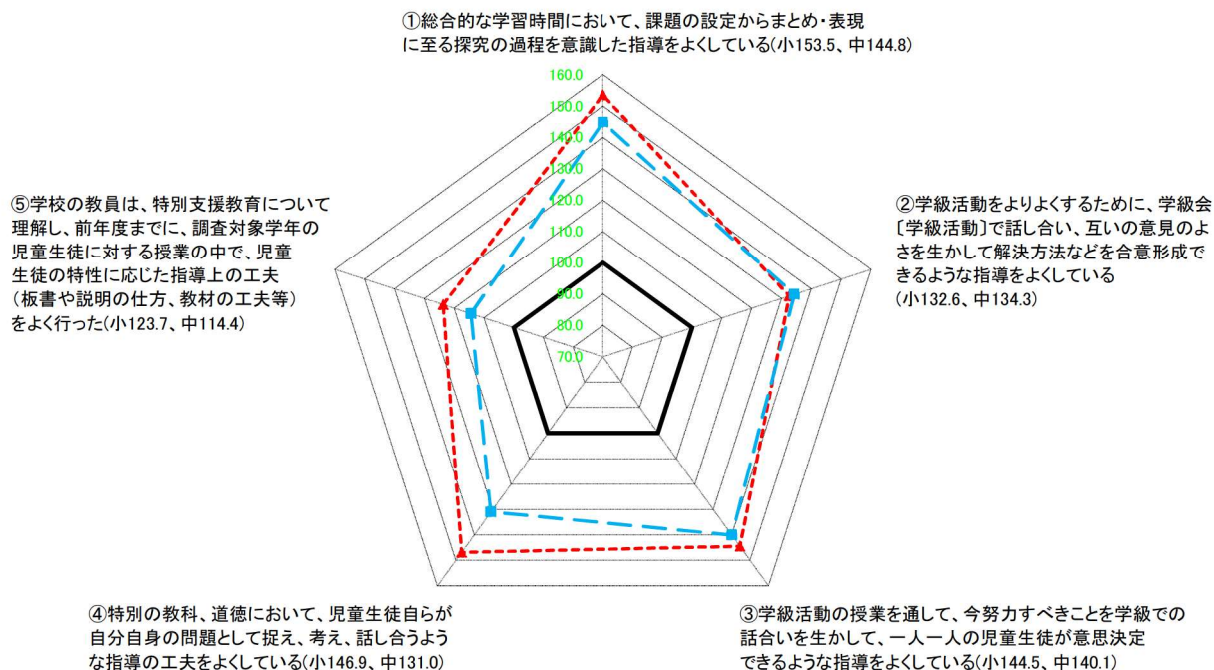
◆ 小・中学校ともに、全ての授業改善に関する取組②の質問項目で全国を上回っている。

※ 【新】と記載しているものは、今年度の新規項目。

※ 数値は、「それぞれの学校の割合÷全国(公立)の学校の割合×100」で算出。

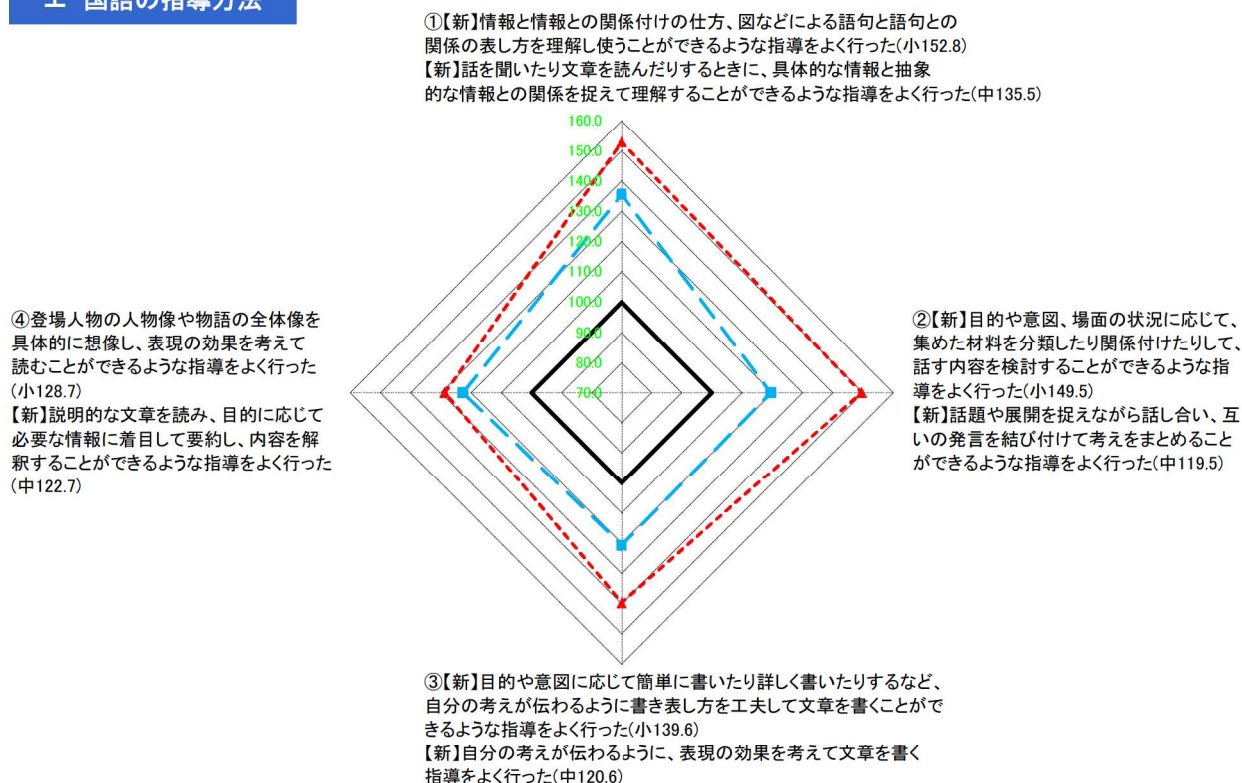
ウ 指導方法

- - 北海道(公立)小
 - - 北海道(公立)中
 - 全国(公立)



◆ 小・中学校ともに、全ての指導方法の質問項目で全国を上回っている。

エ 国語の指導方法



◆ 小・中学校ともに、全ての国語の指導方法の質問項目で全国を上回っている。

※ 【新】と記載しているものは、今年度の新規項目。

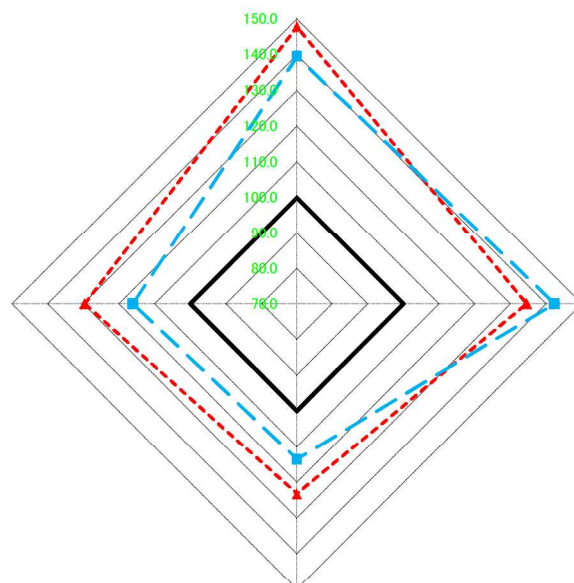
※ 数値は、「それぞれの学校の割合÷全国(公立)の学校の割合×100」で算出。

オ 算数・数学の指導方法

北海道(公立)小
 北海道(公立)中
 全国(公立)

①実生活における事象との関連を図った授業をよく行った(小147.8、中139.5)

④【新】児童生徒がどのようなことにつまずくのかを想定した指導をよく行った(小129.6、中116.1)



②具体的な物を操作するなどの体験を伴う学習を通して、数量や図形について実感を持った理解をする活動をよく行った(小134.5)
観察や操作、実験などの活動を通して、数量や図形などの性質を見いだす活動をよく行った(中142.3)

③【新】問題の答えを求めさせるだけではなく、どのように考え、その答えになったのかなどについて、児童生徒に筋道を立てて説明させるような授業をよく行った(小123.2、中113.5)

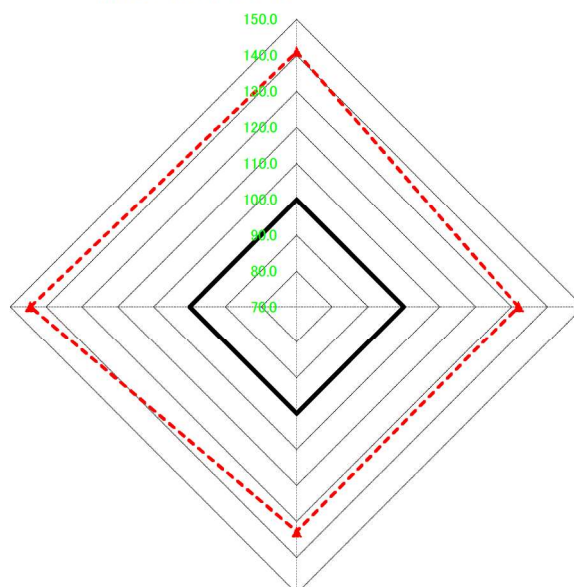
◆ 小・中学校ともに、全ての算数・数学の指導方法の質問項目で全国を上回っている。

カ 理科・英語の指導方法

小学校

①【新】(理科)自然の事物・現象から問題を見いだすことができる指導をよく行った(小141.0)

④(英語)学校として外国語教育の充実に取り組む上で、必要な情報や研修、自己研鑽の機会等を十分に設けている(小144.4)



②【新】(理科)実生活における事象との関連を図った授業をよく行った(小131.9)

③【新】(理科)自ら考えた予想や仮説をもとに、観察、実験の計画を立てることができるような指導をよく行った(小132.8)

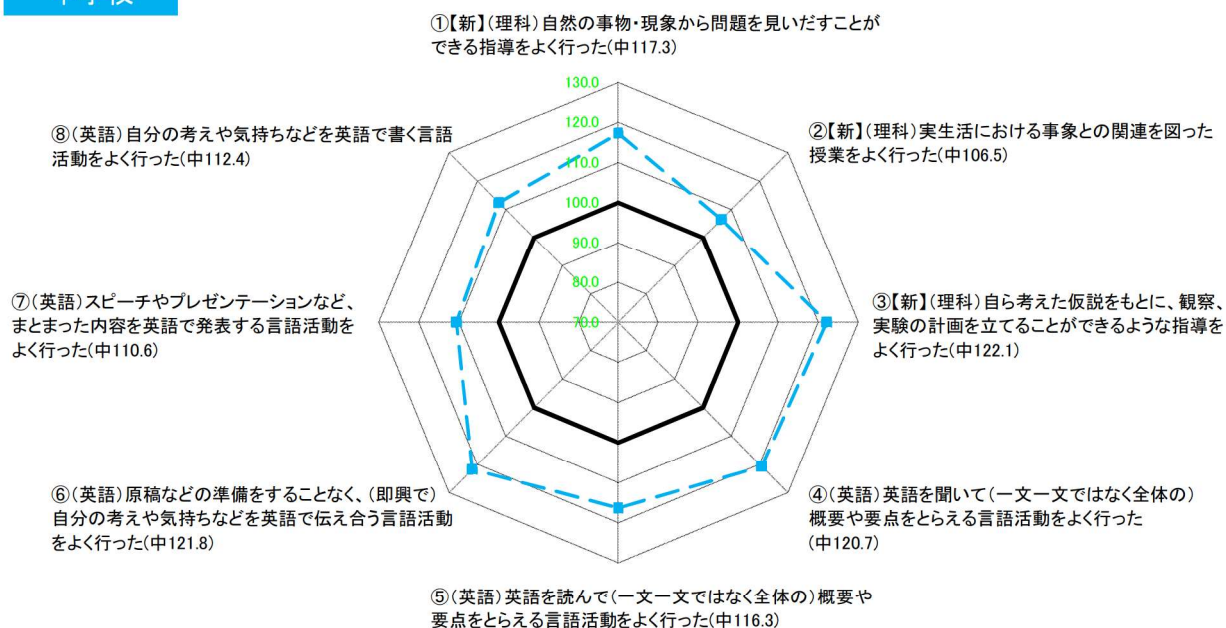
◆ 小学校では、全ての理科・英語の指導方法の質問項目で全国を上回っている。

※ 【新】と記載しているものは、今年度の新規項目。

※ 数値は、「それぞれの学校の割合÷全国(公立)の学校の割合×100」で算出。

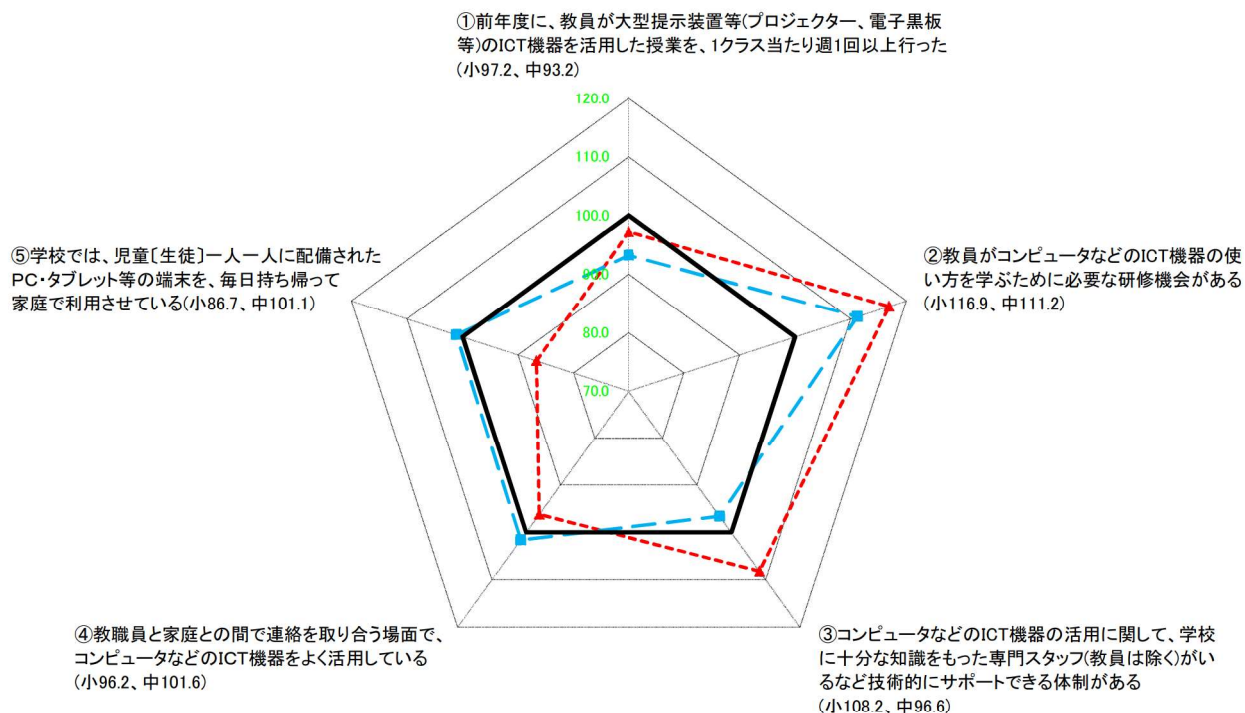
カ 理科・英語の指導方法

中学校



◆ 中学校では、全ての理科・英語の指導方法の質問項目で全国を上回っている。

キ ICTを活用した学習状況①



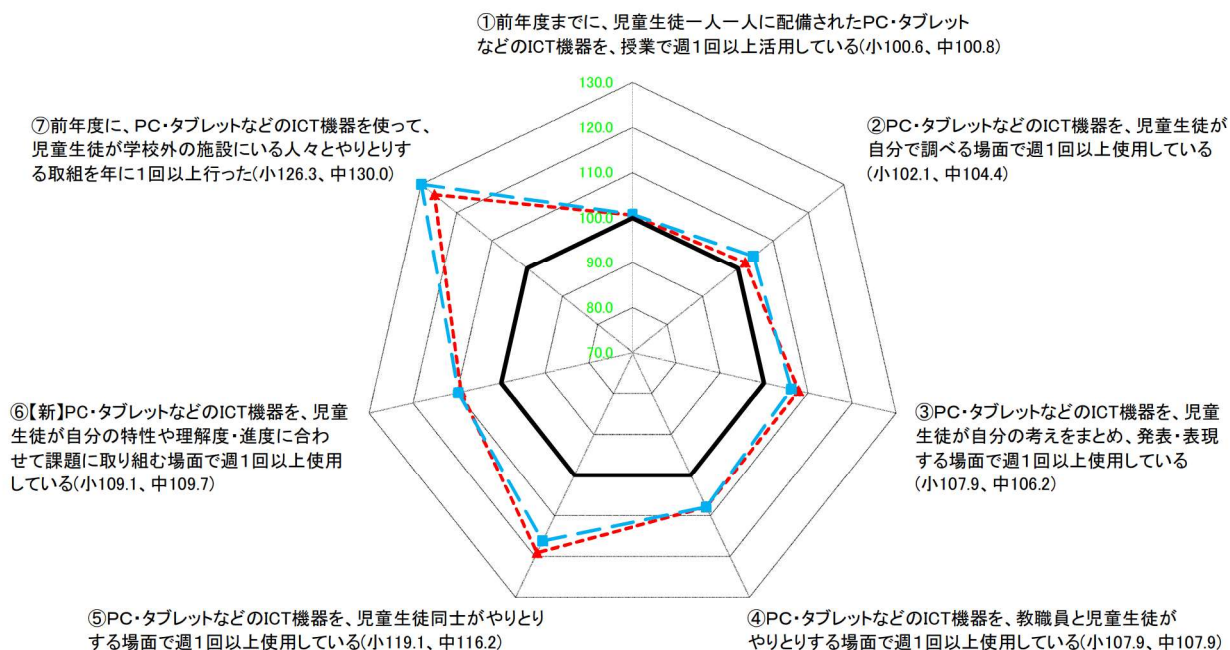
- ◆ 小・中学校ともに、②の質問項目で全国を上回っている。
- ◆ 小学校では、③の質問項目で全国を上回っている。
- ◆ 中学校では、④、⑤の質問項目で全国を上回っている。

※ 【新】と記載しているものは、今年度の新規項目。

※ 数値は、「それぞれの学校の割合÷全国(公立)の学校の割合×100」で算出。

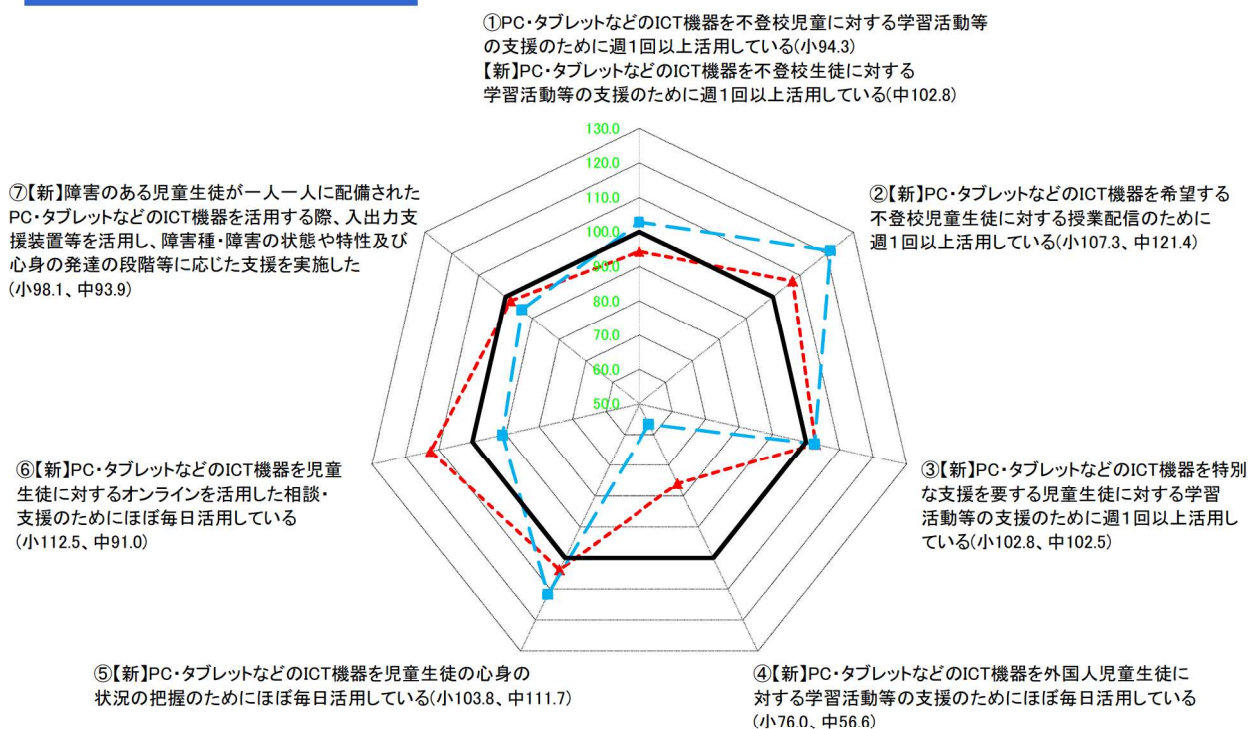
ク ICTを活用した学習状況②

--▲-- 北海道(公立)小
--■-- 北海道(公立)中
— 全国(公立)



◆ 小・中学校ともに、全てのICTを活用した学習状況②の質問項目で全国を上回っている。

ケ ICTを活用した学習状況③



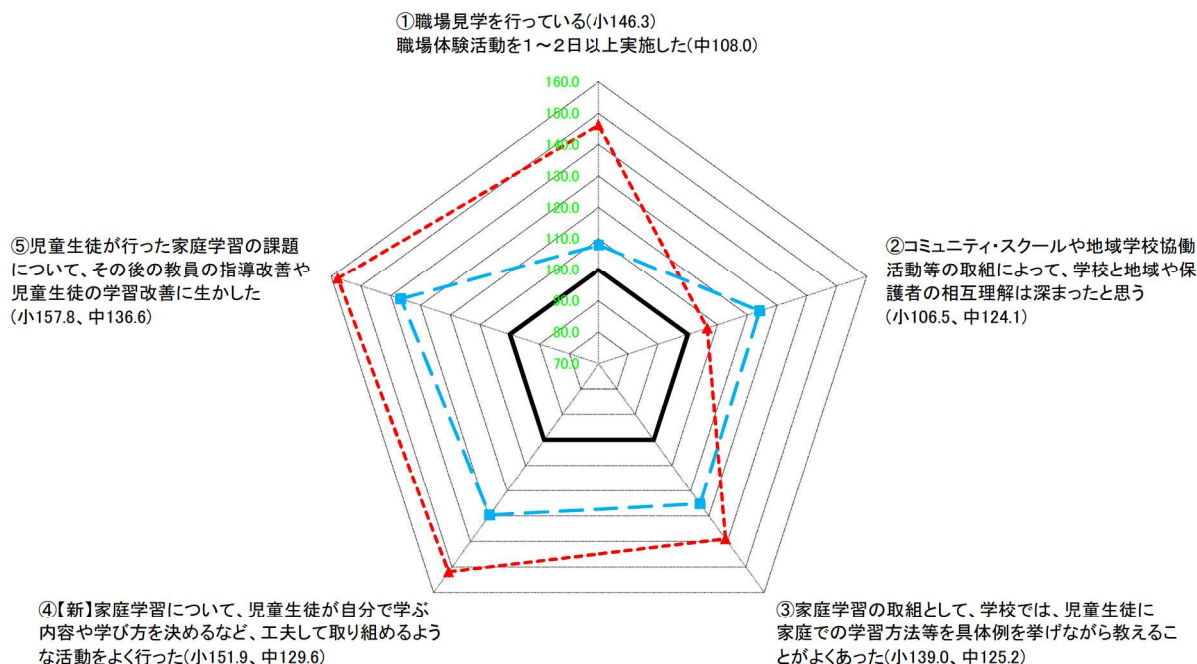
◆ 小・中学校ともに、②、③、⑤の質問項目で全国を上回っている。
 ◆ 小学校では、⑥の質問項目で全国を上回っている。
 ◆ 中学校では、①の質問項目で全国を上回っている。

※ 【新】と記載しているものは、今年度の新規項目。

※ 数値は、「それぞれの学校の割合÷全国(公立)の学校の割合×100」で算出。

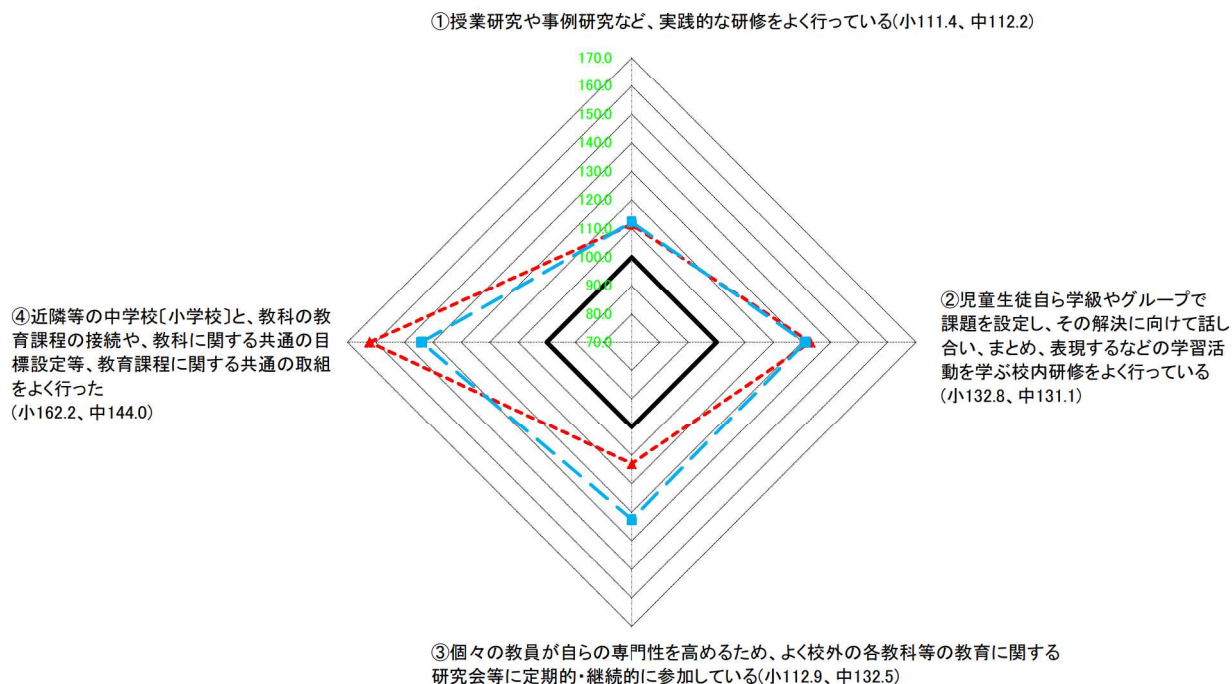
コ 家庭や地域との連携等

北海道(公立)小
 北海道(公立)中
 全国(公立)



◆ 小・中学校ともに、全ての家庭や地域との連携等の質問項目で全国を上回っている。

サ 教職員の資質向上、小中連携



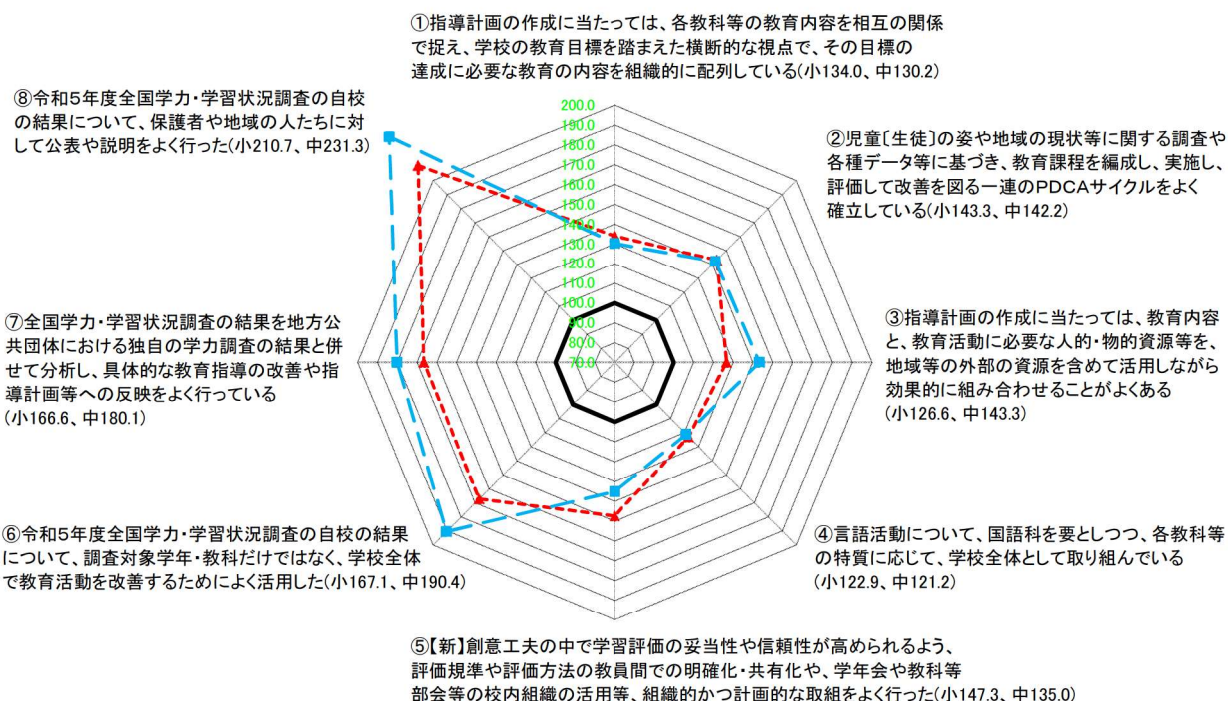
◆ 小・中学校ともに、全ての教職員の資質向上、小中連携の質問項目で全国を上回っている。

※ 【新】と記載しているものは、今年度の新規項目。

※ 数値は、「それぞれの学校の割合÷全国(公立)の学校の割合×100」で算出。

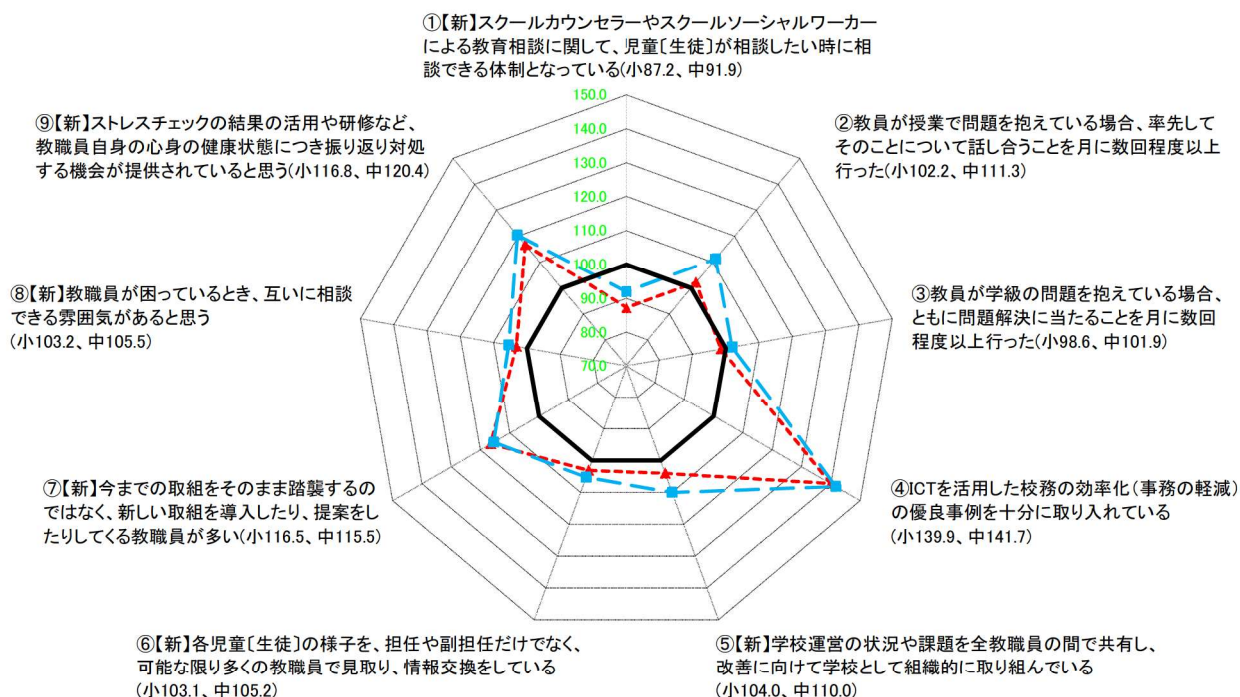
シ 学校運営に関する状況、調査結果の活用、学習評価①

--▲-- 北海道(公立)小
--■-- 北海道(公立)中
—●— 全国 (公立)



◆ 小・中学校ともに、全ての学校運営に関する状況、調査結果の活用、学習評価①の質問項目で全国を上回っている。

ス 学校運営に関する状況、調査結果の活用、学習評価②



◆ 小・中学校ともに、②、④～⑨の質問項目で全国を上回っている。
 ◆ 中学校では、③の質問項目で全国を上回っている。

※ 【新】と記載しているものは、今年度の新規項目。

※ 数値は、「それぞれの学校の割合÷全国(公立)の学校の割合×100」で算出。